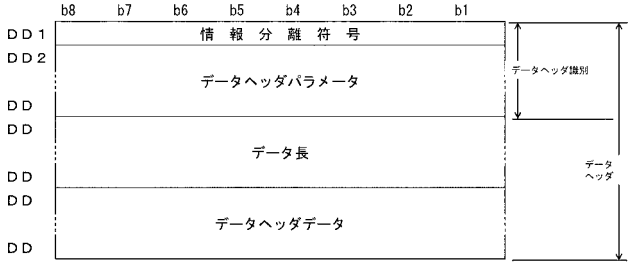
3　データの構成

⑴　ＤＧ構成１の場合、データグループデータの構成は、次のとおりとする。ただし、１のデータグループデータは、１のデータヘッダとそれに続く０、１又は複数のデータユニットにより構成されるものとする。また、１のデータグループデータにおいて、データクラスタデータをデータユニットデータとするデータユニットとデータセグメントデータをデータユニットデータとするデータユニットは、同時に存在させてはならないものとする。

データヘッダ	データユニット		データユニット

ア　データヘッダの構成は、次のとおりとする。

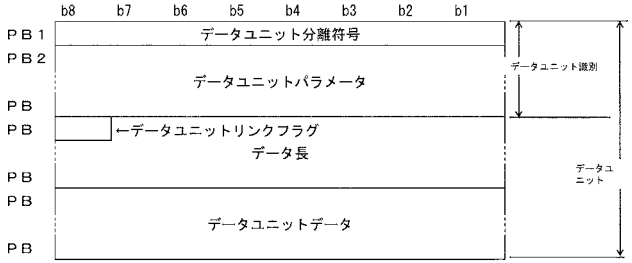


⑺　情報分離符号は、01／14とする。

⑴　データヘッダパラメータは、２バイト以上の可変長バイトとし、10／０～15／15の範囲の符号を中間符号、02／０～07／15の範囲の符号をパラメータが終了する場合の終端符号とする。ただし、データヘッダパラメータの最初の１バイトの値は、別記第一のとおりとする。

⑼　データ長の構成は、別記第二のとおりとする。

イ　データユニットの構成は、次のとおりとする。



⑺　ＰＢは、データユニット内のバイトを示し、送出順にＰＢ１、ＰＢ２、ＰＢ３、…とする。

⑴　データユニット分離符号は、01／15とする。

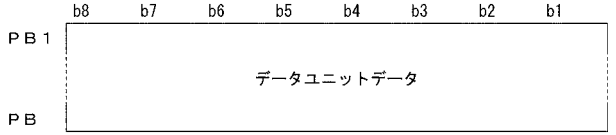
⑼　データユニットパラメータは、２バイト以上の可変長バイトとし、10／０～15／15の範囲の符号を中間符号、02／０～07／15の範囲の符号をパラメータが終了する場合の終端符号とする。ただし、データユニットパラメータの最初の１バイトの値は、別記第三のとおりとする。

⑽　データユニットリンクフラグは、次のデータユニットが継続データユニットである場合は“１”とし、その他の場合は“０”とする。

⑾　データ長の構成は、別記第四のとおりとする。

⑿　データユニットデータにおいて、複合データ信号のデータを送出する。

⑵　ＤＧ構成２の場合、データグループデータはデータユニットデータのみから成り、その構成は、次のとおりとする。



ア　ＰＢは、データユニット内のバイトを示し、送出順にＰＢ１、ＰＢ２、ＰＢ３、…とする。

イ　データユニットデータにおいて、複合データ信号のデータを送出する。

別記第一　データヘッダパラメータの最初の１バイトの値

最初の１バイトの値	内容	機能
10／０	番組	番組の識別番号等を送出する。
10／１	ページ	ページの識別番号等を送出する。
10／２	番組索引	番組索引の識別番号等を送出する。
10／３	継続	先行して送出したデータに継続するデータの識別番号等を送出する。
10／４	実時間番組（データクラスタ）	実時間番組（データクラスタ）データの識別番号等を送出する。
10／８	リンク	リンク情報の識別番号等を送出する。
10／９	番組共通マクロ	番組共通マクロの識別信号等を送出する。
10／12	実時間番組（データセグメント）	実時間番組（データセグメント）データの識別番号等を送出する。
10／15	運用信号	運用信号の識別信号等を送出する。

注　リンク情報とは、受信者の操作入力等に基づく指示と、それに対応した受信機の受信動作との関連を示すための情報をいう。